

社会福祉法人 みどりの町

# みどりの町だより

〒729-1322 広島県三原市大和町箱川1470-2

TEL0847-34-1010 みどりの町HP <http://www.midorinomachi.or.jp> もご覧下さい!

法人理念

敬  
〔尊敬〕  
 愛  
〔愛情〕  
 信  
〔信頼〕

社会福祉法人 みどりの町



ルネサンスほんごう、地鎮祭	1
ふれあいまつり	2
義援金、災害ホム、とよの郷	2
大和農園、大和学園	3
共同生活、あゆみ作業所	3
新任職員紹介	4
40周年記念碑、もりの輝舎	4
事故報告・苦情受付、お知らせ	4

## 年来の悲願を胸に！ ～地鎮祭～

社会福祉法人みどりの町 理事長 岡田 雄幸

平成三十年七月の西日本豪雨災害から二ヶ月が経過した九月五日、三原市本郷北三丁目において(仮称)障害者支援施設「ルネサンスほんごう」の地鎮祭を糸崎神社竹田神主様により挙行して頂きました。

祭祀にあたっては、広島県議員 平田修己様 三原市議員 梅本秀明様、みどりの町育成会会長 平野美津代様にご列席いただくとともに、法人役員・評議員、施設長・所長が参列し、工事の安全と、施設の繁栄をお祈りしました。

また、施設の建設に伴い計画の初期段階から設計等で協力を頂き、設計監理業務もお願している株式会社地域総合設計の佐伯社長様、施工業者で「とよの郷」の施工もしていただいた山陽建設株式会社の深山社長様に鎌入れや鋤入れ(地鎮の儀)にてこと鎮めを行っていただきました。

今回建設いたします(仮称)「ルネサンスほんごう」は、四十年前に法人が最初に開設した大和農園に替わるもので、これまで法人が抱えていた利用者の高齢化・重度化に対応した施設となります。法人の年来の悲願であった高齢者や重度者が暮らしやすい施設、支援者が支援しやすい施設の建設が、この地鎮祭をもって実現できることは大きな喜びです。今日に至るまでに多くの地域の方や行政機関の方にお世話になりましたことを心から御礼上げる次第です。来年の完成に向けて建設工事が安全かつ無事に行われることを切に願う次第です。

## 第二十一回ふれあいまつり

前年度のまつりが、台風で中止になったので、今年は、例年以上のものを用意込んでの開催準備となりました。が、七月の豪雨災害の影響が、送迎などに及び、いろいろと変更を余儀なくされました。

当日は、晴天で、地域からの来場者も多く昼食が不足すると言うハプニングもありましたが、メインステージのゲストに、DANCE STUDIO LEAPのメンバーと、大草子供音楽保存会を招待し、盛大になりました。各施設の出し物も、各々工夫が凝らされており、会場とステージが一体となって張りまりました。

展示も即売も飲食も、ボランティア八名の方の応援を頂き、スタンプラリーも、毎回、楽しみにしている子供たちや、利用者さんの参加で、品物もなくなりしました。



来年は、新施設も開所となり、開催方法や場所など、課題が残りますが、又、新たな実行委員に、計画を託す所存ですので、ご協力よろしくお願い致します。

皆川恵美子  
ふれあいまつり実行副委員長



## 義援金

平成三十年七月に発生した西日本豪雨災害により幹線道路の寸断並びにJR山陽本線の不通によって一部利用者の方が自力で通勤できなくなっていました。

そんな中、東京都社会福祉協議会知的・発達障害部会災害対策委員会の災害支援チームの方々に送迎支援していただくこととなり、九月三日から十一月二日までの長期間に亘って「とよの郷」並びに「グループホーム」利用者様の送り迎えをして下さいました。

去る十一月二日(金)には、東京都社協災害対策委員会委員長岩田雅利様並びに月岡 亮様が東京からわざわざ

法人本部にお越しになり義援金を賜りました。心温まる人的支援をしていただいたうえに過分なる義援金を頂戴し涙が溢れる思いです。

東京都社会福祉協議会の方々並びに職員を派遣していただいた東京都の法人・事業所の方々に対し心から御礼申し上げます。

## 災害ボランティア

千葉県袖ヶ浦にある社会福祉法人柁の郷の職員さんがボランティアに来て下さいました。

水害復旧の為、後回しになっていた園場の草刈りなどを二日間して下さいました。

ご支援いただきました「柁の郷」様から御礼申し上げます。有難うございます。



とよの郷を拠点に三原市本郷地区の被災者の皆さんや災害ボランティアとして支援される方への鍼灸マッサージを代表の三輪正敬様を中心とした

スタッフの皆さんがボランティアとして行われています。

こうした地道な活動をボランティアでされる「鍼灸マッサージプロジェクト」の皆様は心より敬意を表する次第です。



## とよの郷

### 数多くの人に感謝

西日本豪雨災害で、事業所・栽培ハウス・切花圃場は、浸水しました。幸い利用者、職員に直接的な被害は、ありませんでしたが、利用者が通所する道路やJRは寸断されてしまいました。そんな中、東京都社会福祉協議会、三原市社会福祉協議会、柁の郷、災害鍼灸マッサージプロジェクト等々多くの皆様ボランティアとして来て下さいました。心より感謝申し上げます。

岡田文江

## 大和農園

### 【社会見学旅行】

十一月二、三日に山口県へ一泊旅行に行ってきました。

初日は山口ゆめ花博とときわ動物園に行きました。花博会場は人が多く混雑していましたが、沢山の花を目の前にして、利用者さんの表情は自然と笑顔になりました。「綺麗な花がたくさん観られて良かった」、「花博が終わったらこの花はどうなるの?」など、感想や質問が飛び交い、皆さん興味津々でした。ちなみに花博で使われた花は、最終日に来場者に配られるそうです。

二日目は美川ムーバレーと岩国錦帯橋に行きました。ムーバレーでは謎解きをしながら地底探検を楽しみました。坑道を利用した広大な地底空間に皆さん驚かれています。

二日とも天候に恵まれたおかげで、観光を満喫する事が出来ました。



村重徹 田島令子

## 大和学園

### 【はつらつ大会(本人部会)】

十月二十八日、福山市神辺文化会館で県福祉大会が開かれ、利用者さん四名、職員二名で参加しました。紙飛行機を作って飛ばしたり、一緒にダンスをおどったりして、皆さん充実した一日を過ごされました。

### 【社会見学旅行】

十月三日、利用者さん十一名、職員十一名で福山・世羅方面へ出かけました。天候にも恵まれ、福山動物園を歩くには暑いぐらいでした。昼食はせらウィナリーでバーベキューを堪能し、世羅高原農場でダリアを觀賞されるなど、一日を楽しく過ごされました。

十一月七日、通所の利用者さん十名、職員十二名で福山動物園などの見学に行きました。キリンや象等、たくさん動物を見学し、昼食は福山ニューキャッスルホテルでお肉料理を食べ皆さん笑顔で、楽しい一日でした。



檜山浩一 七川ひろみ

## 就業・生活支援センター

### 災害を乗り越えて

平成三十年七月に起きた豪雨災害は、西日本を中心に多大なる被害をもたらしました。

三原市の就職先である本郷の職場も例外ではなく、未だ復旧が難しい状態となっております。本郷の職場に勤められていた利用者さんですが、災害被害による退職から、色々な葛藤があり悩みも尽きませんでした。

でも、就労への意欲は衰えることなくグループホームの仲間や、就業・生活支援センターの職員と支え合いながら求職活動に励んでおられました。そしてついに努力が実り、新たな企業から内定を頂くことができました。

周りの協力を頂きつつ、今後とも本人と共に頑張っていけますので、皆様どうぞ応援宜しくお願い致します。



松本 聖美

## あゆみ作業所

### キャップ内職始めました。

このたび、八月より、キャップ内職をはじめました。

どんなものかと申しますと、ひとつひとつきれいなものと、汚れているものを仕分け、汚れているものは、硬く絞ったタオルで、ひとつひとつ丁寧にきれいに拭いていきます。きれいにしたキャップはリサイクルされます。工場から一度に八十キログラムを持ち帰り、きれいにしてまた持っていきます。

キャップ内職とマット編みを隔週で行っています。

あゆみ作業所での作業に新たに加わったキャップ内職をみんな、一生懸命取り組んでいます。



下 綾子

### 新人職員紹介

○九月一日付採用

大和農園 生活支援員

村上 冬紀 (むらかみ ふゆき)



初めての職種なので緊張していましたが、とても楽しく仕事に取り組んでいると思います。これからも頑張っていきたいです。

大和学園 生活支援員

岡田 和子 (おかだ かずこ)



今までは「お世話、お世話」とやってまいりましたが、これからは自立に向けてと云うことで少し戸惑っていますが、達成感がお互いに少しでも得られるように頑張つて支援してまいりますので利用者の皆さん宜しくお願いします。

大和学園 生活支援員

関藤 時江 (せきとう とときえ)



この度ご縁を頂き勤めさせて頂くことになりました。戸惑う事多い日々ですが初心を忘れることなくみなさまから愛される職員をめざし頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

あゆみ作業所 生活支援員

下 綾子 (しも あやこ)



九月からあゆみ作業所でお世話になっております。まだまだ、未熟者でございますが、どうぞ、宜しくお願いいたします。

○九月十六日付採用

大和学園 生活支援員

末本 みゆき (すえもと みゆき)



福祉の仕事は未経験で不安もたくさんありますが、利用者様のお役に立てるよう、頑張つていきたいと思しますので、よろしくお願ひします。

○十一月一日付採用

大和農園 生活支援員

大浜 一豊 (おおはま かずとよ)



十三年間車のポリマーとボディコーティングを研究してまいりました。趣味はゴルフでオフシャルハンディン⑩です。最近では家内と投げ釣りを楽しんでます。

### 賀茂豊田地区労働者福祉協議会 贈呈式(もりの輝舎)

平成三十年八月二十三日、安部会長、中国労働金庫西条支店、西尾支店長、池内次長が来所されランニングマシーンとかき氷機の贈呈式を行いました。雨天時にもランニングマシンで運動が出来るかと皆さん喜んでいました。



かき氷機は機械も古く更新時期でし二台とも大切に使用させていただきます。有難うございました。 鳴輪正春

### 四十周年記念碑

平成三十年六月四日に広島県青年神職会よりご寄贈いただいた榊を、法人創立四十周年記念に植樹いただきました。この夏の猛暑で樹が根付くか心配しておりましたが立派に成長しております。



このたび、記念碑の設置をもって広島県青年神職会の皆様衷心よりお礼申す。 表す次第です。

### 全国障害者スポーツ大会 卓球で入賞しました

平成三十年十月、福井県で第十八回全国障害者スポーツ大会が行われ、ともがきの三宅仁志さんが個人競技の卓球に出場され、第三位に入りました。障がいのある選手がスポーツの楽しさを知り国民の障害に対する理解を得るためのものです。 飯田茂隆



### 事故報告・苦情受付

○大和学園で事故が一件ありました。八月八日、女性利用者が居室内のハエを叩こうとしてふらつき右脇側をベッドで強打しました。翌日と翌々日の受診にて胸骨骨折が判明しました。定期的見守り等支援体制の見直しを図ります。

### お知らせ

○苦情に関しましては今号時点ではありませんでした。  
今後の行事予定です  
・三月三日(日)交流日  
育成会役員会